



2016年8月25日

サイアム・セメント・グループとヤマトグループがタイ国内で宅急便サービスを提供する 合弁会社の設立に合意

～東南アジアで3か国目の小口配送ネットワークの構築へ～

The Siam Cement Public Company Limited (本社：バンコク 代表：Roongrote Rangsiyopash 以下：SCC) 傘下の SCG Cement-Building Materials Co., Ltd. (本社：バンコク 代表：Pichit Maipoom 以下：SCG セメント-ビルディングマテリアルズ)とヤマトホールディングス傘下の東南アジア地域統括会社の YAMATO ASIA PTE. LTD. (本社：シンガポール 代表：Richard Chua Khing Seng 以下：ヤマトアジア) は、タイ国内で宅急便サービスを提供するための合弁会社の設立に向け、8月25日に基本合意しましたのでご報告いたします。

※SCG=サイアム・セメント・グループ

1. 背景・設立の目的

タイは現在、世界各国から自動車メーカーや電化製品のメーカーが工場を建設するなど、東南アジアの中でも製造拠点として重要な位置づけとなっています。それと同時に、スマートフォンの普及に伴い、E コマース市場が著しい成長を見せており、とりわけマーケットプレイス出店者に代表される個人間でのもののやり取りによって小口配送の個数が伸長しています。

SCGは、タイ国内セメント業界においてNo.1の売上高を誇る複合企業グループで、セメント建築資材、化学、梱包材や流通・物流事業などを幅広く行っており、同国上場企業の株式時価総額5位の位置にいます。2013年に創立100周年を迎えており、当初から王室財産管理局が最大株主となるなど、古くよりタイの経済発展の中核を担ってきた企業の一つです。近年では、日系企業とも合弁会社を設立しております。

一方、ヤマトグループは2010年にシンガポール、2011年にはマレーシアで宅急便事業を開始するなど、アセアン各国における国内小口配送ネットワークの拡充を進めてまいりました。同時にアセアン経済共同体の発足によって今後益々の増加が見込まれる国境を跨いだ物流に対しても、クロスボーダー事業を積極的に展開しています。また、タイ国内ではタイヤマト運輸株式会社を1990年に設立し、主にロジスティクス事業やフォワーディング事業、海外引越事業を展開しています。

この度、両社でタイ国内での宅急便サービスを提供する合弁会社の設立に合意し、小口配送ネットワークを拡大していくことで、法人・個人の双方にとって最適な物流を提供し、より便利で快適な社会の実現に貢献してまいります。

2. 合弁会社の概要

SCG セメント-ビルディングマテリアルズが65%、ヤマトアジアが35%出資をして合弁会社の設立を行います。SCGのタイ国内でのB2B全国配送ネットワークに、ヤマトグループが日本で培った宅急便のノウハウを融合させ、タイ国内での事業展開を進めてまいります。

詳細は、今後両社で協議を重ね10月以降に実施予定の共同会見にてご説明させていただきます。

会社名	SCG Yamato Express Co., Ltd.
設立	2016年10月(予定)
事業開始	2017年1月(予定)
資本金	633 million Baht(1,893百万円)
株主及び 出資比率	SCG Cement-Building Materials Co., Ltd. : 65% (411 million Baht / 1,230百万円) YAMATO ASIA PTE. LTD. : 35% (222 million Baht / 663百万円)
上場	非上場
事業内容	タイ国内の宅配便事業 他

※1バーツ=2.99円で換算

3. 事業詳細について

詳細は、今後両社で協議を重ね10月以降に実施予定の共同会見にてご説明させていただきます。
具体的な日時・場所については、改めてご案内させていただきます。

4. 当該子会社の概要について

会社名	YAMATO ASIA PTE. LTD.
代表者	Richard Chua Khing Seng / 取締役社長
資本金	S\$352,921,364
所在地	223 Mountbatten Road #01-07/08, Singapore 398008
事業内容	東南アジア地域における事業統括

5. SCGについて

(1)SCC

会社名	The Siam Cement Public Company Limited. (持株会社)
代表者	Roongrote Rangsiyopash President/CEO
設立	1913年
資本金	243,006 million Baht(726,588百万円)
上場	1975年4月25日 タイ証券取引所
株価	520 Baht ※2016年8月17日現在 (1,555円)
発行済株式数	1,200百万株
時価総額	624 billion Baht(1,865,760百万円)
株主	THE CROWN PROPERTY BUREAU 30.756% THAI NVDR CO.,LTD 7.835%
所在地	1 Siam Cement Road, Bangsue, Bangkok 10800, Thailand
事業内容	セメント建築資材、化学、梱包材、流通・物流事業(グループ全体)
展開地域	タイ、インドネシア、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー、フィリピン、マレーシア、シンガポール(グループ全体)

売上高	439,614 million Baht (1,314,446 百万円) (グループ合算)
税引き前利益	45,400 million Baht (135,746 百万円) (グループ合算)
社員数	53,096 人(グループ合算)

(2) SCG セメント-ビルディングマテリアルズ

会社名	SCG Cement-Building Materials Co., Ltd.
代表者	Pichit Maipoom (社長)
設立	1998 年
資本金	82,734 million Baht (247,375 百万円)
株主	The Siam Cement Public Company Limited 100%
所在地	1 Siam Cement Road, Bangsue, Bangkok 10800, Thailand
事業内容	セメント及びその他建築資材の製造・卸
展開地域	ASEAN
売上高	178,988 million Baht (535,174 百万円)
社員数	39,062 人

※ 1 バーツ=2.99 円で換算

6. 日程

- (1) 取締役会決議日 2016 年 8 月 25 日
- (2) 合弁契約締結日 2016 年 9 月 8 日 (予定)
- (3) 合弁会社設立日 2016 年 10 月 (予定)
- (4) 合弁会社事業開始日 2017 年 1 月 (予定)

7. 今後の見通し

本件による当社の 2017 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

【参考】ヤマトグループのグローバル戦略について

ヤマトグループは、2010 年よりアジア各地に宅急便サービスを展開し、アジア地域で小口輸送ネットワークとロジスティクス、フォワーディングを一体化したシームレスでスピーディーなクロスボーダー物流の提供に取り組んでまいりました。

特に東南アジアでは、TPP の大筋合意や AEC の発足により、貿易の活発化はもちろん域内物流のニーズが飛躍的に拡大する可能性が高まっており、当社はラストワンマイルネットワークを強みとした物流サービスで確固たる地位を早期に確立するため、業務提携、及び M&A を積極的に実施し、小口輸送ネットワークの構築や、フォワーディング、ロジスティクスの機能強化をスピーディーに推進してまいります。

【お問合せ先】 ヤマトアジア(株)： 大島・水野 +65-6632-7400